

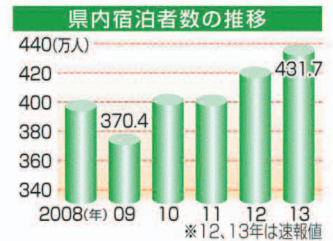
年	組	名前
---	---	----

県内宿泊最多431万人

2013年の大分県内の宿泊者数は県のまとめ(速報値)で431万7千人となり、前年比で15万4千人(3.7%)増えた。現行の調査方法になった06年以降で最多。県は景気回復で国内の観光需要が高まったことを背景に、大分空港への格安航空会社(LCC)の参入や県観光の情報発信の効果があつたとみている。外国人客も増加した。今年は消費税増税で落ち込みが懸念される中、市町村や観光関係者との連携を強化して誘客に取り組む方針。

現行の調査方法

県観光・地域振興課によると、国内からは06年以降最多の399万5200人(前年比2.9%増)。昨年3月末にLCCのジェットスター・ジャパンが大分・成田線に就航。宿泊



昨年LCC参入など効果

施設の関係者は「これまで館ホテル組合」とい、関東以北(北海道まで)の合計(66万4500人)は約14.6%増が訪れた。国外からは32万2千人に3年ぶりに30万人を突破した。関係悪化や原発汚染水問題で韓国、中国から



多くの観光客でにぎわう由布市湯布院町の「湯の坪街道」。大分県内の宿泊者数は2006年以降最多となった。昨年5月

光関係者)との声がある一方、他地域には「効果はあまり感じない」(県北の関係者)との声もある。宿泊者の地区別では県が重点地区としている関西地区(34万8千人)は1.9%増。福岡地区(107万1900人)は2.9%増。県は14年に首都圏を

円安や国が取り組む訪日旅行推進事業などを背景に3年ぶりに30万人を突破した。関係悪化や原発汚染水問題で韓国、中国から

上り来県の動機になって

いるようだ」(由布市の観

2013年の大分県内の宿泊者数は県のまとめで431万7千人となり、前年比で15万4千人(3.7%)増えました。

① 宿泊者数が増えた理由は、何と考えられますか。

.....

.....

.....

.....

② ジェットスターが就航したことによる宿泊者の地域的な特徴は何でしょう。

.....

.....

.....

.....

③ 「おんせん県」PR効果を別府、湯布院以外の地域に広げるアイデアを考えてみよう。

.....

.....

.....

.....